

# 令和 6 年度 危機管理課の主な事業

一般会計

## 衣浦東部広域連合分担事業（共通経費）

予算額 1,454,593 千円

目的

衣浦5市の消防業務を広域で行うことにより、業務の効率化を図る。

主たる内容

衣浦東部広域連合消防局の共通経費分の分担金  
衣東共通経費×26.48%

一般会計

## 衣浦東部広域連合分担事業（単独経費）

予算額 68,386 千円

目的

衣浦5市の消防業務を広域で行うことにより、業務の効率化を図る。

主たる内容

衣浦東部広域連合消防局の常備消防にかかる単独経費（刈谷消防署管内）の分担金

一般会計

## 消防団運営事業

予算額 33,456 千円

目的

消防団被服のほか、団活動に係る消耗品の購入を行う。また、操法競技会の自主訓練活動を委託することで、消防団員の士気の高揚と団結力を高め、消防団活動の充実を図る。

主たる内容

- ・消防団活動服等消耗品費
- ・操法競技会の自主訓練活動委託料
- ・災害活動用自動車保険料（損害保険料）

一般会計

## 消防団員準中型自動車免許取得費補助事業

予算額 450 千円

目的

準中型自動車免許の取得費用の補助を行うことにより消防力の充実及び強化の推進を図る。

主たる内容

準中型自動車免許取得費補助金

一般会計

## 分団詰所管理事業

予算額 2,382 千円

目的

消防団詰所の保守管理を行い、消防団員が活動しやすい環境を整備する。

主たる内容

- ・分団詰所光熱水費（電気・水道）
- ・分団詰所火災保険料
- ・分団詰所浄化槽清掃
- ・分団詰所処理委託料
- ・分団詰所下水道使用料

一般会計

## 消防車等管理事業

予算額 6,709 千円

目的

消防団ポンプ自動車および資器材等の維持管理をし、消防団の消防力の充実を目指す。

主たる内容

- ・ポンプ車消耗品費
- ・ポンプ車燃料費
- ・ポンプ車車検等修繕料
- ・ポンプ車点検手数料
- ・ポンプ車保険料
- ・ポンプ車重量税

# 令和 6 年度 危機管理課の主な事業

一般会計

## 衣浦東部広域連合分担事業（単独経費）

予算額 47,150 千円

目的

消防団員の報酬や活動費等を負担し、消防力の強化を図る。

主たる内容

衣浦東部広域連合消防局の非常備消防分（消防団に係る費用）の分担金

- ・ 消防団員報酬
- ・ 消防団員退職報償金
- ・ 消防団員出動手当等

一般会計

## 防災備蓄倉庫整備事業

予算額 4,240 千円

目的

福祉避難所用の防災備蓄倉庫を整備することにより、災害時の要配慮者への支援体制の強化を図る。  
また、拠点防災倉庫の備蓄品を安全かつ確実に管理する。

主たる内容

- ・ 防災備蓄倉庫の整備費
- ・ 落下防止ベルトの設置

一般会計

## 避難所マンホールトイレ整備事業

予算額 53,416 千円

目的

避難所にマンホールトイレを整備することで、災害発生時に安心・快適に使用できるトイレ環境を迅速に確保する。

主たる内容

- ・ マンホールトイレ実施設計業務委託  
（刈谷北高等学校、刈谷工科高等学校、刈谷東高等学校、富士松南小学校）
- ・ マンホールトイレ整備工事  
（小高原小学校、かりがね小学校、朝日小学校、依佐美中学校）
- ・ トイレ上部備品購入  
（洋式便座、手動ポンプ、電動ポンプ、延長ホース、トイレ用テント）
- ・ トイレ用消耗品費

一般会計

## 災害対策管理事業

予算額 29,702 千円

目的

災害に備えて、備蓄倉庫内の非常食や消耗品について計画的に更新し、資器材の管理等を行い、災害発生時に市民の避難所等での生活を維持する。

主たる内容

- ・ 水、アルファ米等消耗品費
- ・ 標高・避難所案内表示板追加等委託料
- ・ 福祉避難所備蓄用消耗品費
- ・ 災害ボランティアセンター用資機材購入
- ・ カセットガスコンロ消耗品費
- ・ 避難所用燃焼器具消耗品費
- ・ 応急危険度判定資機材消耗品費

# 令和 6 年度 危機管理課の主な事業

一般会計

## 感震ブレーカー設置費補助事業

予算額 2,000 千円

目的

大規模地震時に懸念される電気火災を抑制するための自助手段の一つである感震ブレーカーの設置費を補助することにより、各家庭の火災による財産の損失を防ぐとともに、市全体としての被害の軽減を図る。

主たる内容

感震ブレーカー設置費に対する補助

一般会計

## 防災情報伝達事業

予算額 74,967 千円

目的

地震や豪雨などの災害発生時に、市民が対策や避難をすばやく行うことができるよう緊急情報をコミュニティFMなどにより瞬時に市民に伝達する。

また、災害時に市役所と防災関係機関、避難所等との非常時通信手段を確保するため、防災行政無線を配備する。

主たる内容

- ・ 同報系防災行政無線保守点検委託
- ・ 移動系防災行政無線保守点検委託
- ・ Jアラートシステム保守管理委託
- ・ 災害情報メール配信サービス利用料
- ・ 防災ラジオ購入
- ・ FM割込み放送システム更新
- ・ 移動系防災行政無線修繕
- ・ メール配信システムのLINE連携

一般会計

## 災害派遣トイレネットワーク推進事業

予算額 763 千円

目的

全国の市町村がトイレトレーラーを所有することにより、災害発生時に被害の大きな地域に集結し、トイレ問題を解消する。

主たる内容

- ・ トイレトレーラーに関する消耗品費
- ・ トイレトレーラーの維持管理費
- ・ 職員のけん引免許取得費用

一般会計

## 地区防災対策事業

予算額 15,722 千円

目的

自主防災会の開催する防災訓練などの活動を通して、市民の防災意識の高揚や地域の防災力の強化を図り、刈谷市を災害に強いまちとする。

主たる内容

- ・ 自主防災会謝礼 23地区
- ・ 講師などの派遣委託
- ・ 災害時に使用する井戸の水質検査委託
- ・ 自主防災会活動支援のための補助金  
補助率 防災施設・資器材整備事業 4/5  
防災活動事業 4/5
- ・ 防災講演会配信業務委託

# 令和 6 年度 危機管理課の主な事業

一般会計

## 地域防災リーダー育成事業

予算額 437 千円

### 目的

自主防災組織の役割の高まりに伴い、地域の防災力の強化と自主防災活動の活性化を図るため、活動をけん引するリーダーを養成する。

### 主たる内容

防災リーダー養成講座の開催  
フォローアップ講座の開催  
・防災に関する基礎的な知識の習得  
・災害時に避難所の運営を担うことができる知識、スキルの習得  
・人材のネットワーク

一般会計

## 避難者宿泊施設利用補助事業

予算額 500 千円

### 目的

避難者が宿泊施設を利用するために要した費用を補助することで、分散避難の促進を図り、避難所の過密状態を解消するとともに避難者の生活環境を向上させる。

### 主たる内容

避難指示等の避難情報が発令されてから解除されるまでに避難者が宿泊施設を利用するために要した費用を補助する。

### 対象者

発令区域内の妊婦及び1歳未満の乳児並びにその同居の親族

### 補助金額

補助対象経費の3分の2以内  
1人1泊2日当たり5,000円を上限とする。

一般会計

## 防災DX推進事業

予算額 2,053 千円

### 目的

自然災害から市民の生活、身体及び財産を守るため、防災DXを推進し、危機管理体制の強化を図るとともに、防災拠点となる災害対策本部の機能強化を図り、災害対応を円滑かつ正確に行う。

### 主たる内容

AI技術を活用した情報収集システムの導入

一般会計

## 防災訓練事業

予算額 4,382 千円

### 目的

実動型の総合防災訓練を実施し、災害が発生した場合の各防災関連機関の対応を訓練を通じて確認する。

### 主たる内容

実動型総合防災訓練  
過去の実績  
平成19年度 総合運動公園  
平成22年度 総合運動公園  
平成24年度 総合運動公園  
平成26年度 大手公園及び住吉小  
平成28年度 双葉グラウンド及び双葉小  
平成30年度 総合運動公園及び小垣江小  
令和2、3年度 総合運動公園（中止）  
令和4年度 総合運動公園